

ご献体いただいた膝解剖検体を 用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 スポーツ医学総合センター 職名 教授

氏名 松本秀男

連絡先電話番号 03-5269-9054

実務責任者 所属 スポーツ医学総合センター 職名 助教

氏名 世良泰

連絡先電話番号 03-5269-9054

このたび当院では、慶應義塾大学医学部篤志会会員で、死後、ご献体いただいた方々の四肢骨盤脊椎献体を対象に下記の研究を医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

研究実施許可日より 2021 年 3 月 31 日までの間に、慶應義塾大学医学部篤志会を通じ慶應義塾大学医学部解剖学教室にご献体頂いた方

2 研究課題名

承認番号

研究課題名 膝関節解剖検体を用いた膝靭帯機能の評価

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター

4 本研究の意義、目的、方法

スポーツが国内でも盛んになってきた中で、スポーツに伴うケガは今でも多く発生しています。特に膝の前十字靭帯損傷はアスリートから学生までスポーツを行う人で多く起こります。特にこのケガは再度スポーツを行うには手術が必要になること、また手術を行ったとしても復帰までに長い時間が必要になること、復帰しても元の競技レベルに戻ることができないことがあります。しかし前十字靭帯損傷の発生メカニズムや、最適な手術方法についてはまだ世界共通で確立された方法が

ありません。今回我々は、膝関節解剖検体を用いて前十字靭帯の機能を明らかにし、さらにその再建方法について研究を行い、今後のスポーツ医学の発展に努めていきたいと考えております。

5 協力をお願いする内容

上記のような研究を行い、その収集したデータを解析し、靭帯機能の評価および手術方法の開発をすることでさらなる医療発展に努めます。また研究結果につきましては、学会発表や論文発表をさせていただきます。従いまして、皆様に新たなご協力をお願いすることはありません。

6 本研究の実施期間

倫理委員会で許可された日～2021 年 3 月 31 日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱うご献体の個人情報、性別と死亡時年齢と死因のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) ご献体の個人情報と、匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、慶應義塾大学病院解剖学教室の個人情報管理者が管理しており、本研究では個人が特定できる情報は扱いません。その情報につきましても本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 3) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

電話：03-5269-9054（平日 10 時～16 時対応）

担当者：慶應義塾大学医学部 スポーツ医学総合センター

助教 世良 泰

以上